

高圧ガス関係事故集計
(令和2年1月末現在)

令和2年4月

表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和2年1月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	92	101	122	76	76	53	70	74	68	49	33
2月	71	77	93	62	57	64	61	68	54	58	0
3月	84	167	65	79	62	78	87	63	60	53	0
4月	79	69	60	67	68	80	139	59	61	66	0
5月	69	67	75	64	67	61	81	70	63	55	0
6月	73	81	76	66	68	66	65	67	73	45	0
7月	73	79	112	66	58	70	78	88	173	66	0
8月	87	77	64	73	83	55	84	70	70	46	0
9月	103	150	70	61	54	50	64	56	62	48	0
10月	87	84	77	83	61	68	90	72	79	59	0
11月	67	75	76	76	70	56	69	69	59	54	0
12月	80	56	68	67	74	66	73	77	56	58	0
合計	965	1083	958	840	798	767	961	833	878	657	33
対前年比 [注2]	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 5.0	▲ 3.9	25.3	▲ 13.3	5.4	▲ 25.2	▲ 95.0

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和2年1月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	31	42	32	32	21	24	47	45	52	47	31
2月	24	27	42	31	32	29	37	44	38	55	0
3月	25	105	26	31	32	46	47	42	44	47	0
4月	32	33	33	27	36	47	48	39	53	59	0
5月	25	33	41	32	32	41	61	46	62	53	0
6月	40	44	42	35	35	47	43	52	71	43	0
7月	33	41	41	37	31	49	55	59	102	60	0
8月	45	44	39	43	45	43	51	52	65	46	0
9月	57	33	34	22	35	20	52	42	55	43	0
10月	43	28	37	43	28	39	60	55	70	51	0
11月	26	38	35	37	30	44	43	48	54	51	0
12月	25	22	27	25	34	37	46	53	51	55	0
合計	406	490	429	395	391	466	590	577	717	610	31
対前年比 [注2]	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	26.6	▲ 2.2	24.3	▲ 14.9	▲ 94.9

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和2年1月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計)〔注1〕

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	61	59	90	44	55	29	23	29	16	2	2
2月	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3	0
3月	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6	0
4月	47	36	27	40	32	33	91	20	8	7	0
5月	44	34	34	32	35	20	20	24	1	2	0
6月	33	37	34	31	33	19	22	15	2	2	0
7月	40	38	71	29	27	21	23	29	71	6	0
8月	42	33	25	30	38	12	33	18	5	0	0
9月	46	117	36	39	19	30	12	14	7	5	0
10月	44	56	40	40	33	29	30	17	9	8	0
11月	41	37	41	39	40	12	26	21	5	3	0
12月	55	34	41	42	40	29	27	24	5	3	0
合計	559	593	529	445	407	301	371	256	161	47	2
対前年比〔注2〕	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.5	▲ 26.0	23.3	▲ 31.0	▲ 37.1	▲ 70.8	▲ 95.7

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	272	271	328	(22) 274	(10)
	コンビナート		45	45	44	86	(3) 75	(4)
	L P		17	22	12	33	(6) 36	(1)
	一 般		84	138	145	167	(13) 152	(12)
	計		339	477	472	614	(44) 537	(27)
移 動			24	23	19	22	(2) 27	(2)
消 費			380	445	321	191	(2) 66	(2)
そ の 他			24	16	21	51	(1) 27	(2)
合 計			767	961	833	878	(49) 657	(33)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	272	271	328	(22) 274	(10)
	コンビナート		45	45	44	86	(3) 75	(4)
	L P		17	20	11	28	(6) 36	(1)
	一 般		84	137	143	161	(13) 146	(12)
	計		339	474	469	603	(44) 531	(27)
移 動			24	23	18	20	(2) 25	(2)
消 費			83	80	73	74	(0) 40	(1)
そ の 他			20	13	17	20	(1) 14	(1)
合 計			466	590	577	717	(47) 610	(31)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	2	1	5	(0) 0	(0)
	一 般		0	1	2	6	(0) 6	(0)
	計		0	3	3	11	(0) 6	(0)
移 動			0	0	1	2	(0) 2	(0)
消 費			297	365	248	117	(2) 26	(1)
そ の 他			4	3	4	31	(0) 13	(1)
合 計			301	371	256	161	(2) 47	(2)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(0)	(2)	(1)	(3)	(1)	(0)	(1)	(2)	(2)	(1)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(20)	(2)	(22)	(33)																								
平成31年	(2)	19	(3)	24	(4)	30	(9)	73	(5)	131	(1)	10	(2)	28	(6)	40	(1)	35	(0)	10	(15)	254	(0)	3	(1)	5	(0)	2	(1)	10	(6)	52	(0)	7	(6)	59	(0)	10	(0)	13	(18)	216	(0)	18	(18)	257	(49)	653
平成30年	37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	89	20	178	64	351	878																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	152	266	524	961																								
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	8	17	96	275	396	767																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(0)	(2)	(1)	(3)	(1)	(0)	(1)	(2)	(2)	(1)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(20)	(0)	(20)	(31)																								
平成31年	(2)	19	(3)	24	(4)	30	(9)	73	(5)	131	(1)	10	(2)	28	(6)	40	(1)	35	(0)	10	(15)	254	(0)	3	(1)	5	(0)	2	(1)	10	(6)	52	(0)	7	(6)	59	(0)	3	(0)	13	(16)	194	(0)	0	(16)	210	(47)	606
平成30年	37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	17	20	153	0	190	717																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	8	22	123	0	153	590																								
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	4	17	74	0	95	466																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(2)																		
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(0)	0	(2)	22	(0)	18	(2)	47	(2)	47
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	25	64	161	161																		
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256																		
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371																		
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	22	275	301	301																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所	事業所	検査所	検査所	その他	その他				
令和2年	(1)	(1)	(1)	(10)	(0)	(0)	(14)	(27)					
平成31年	(0) 37	(1) 22	(4) 26	(22) 274	(0) 3	(0) 0	(17) 175	(44) 537					
平成30年	39	32	41	328	24	1	149	614					
平成29年	22	12	34	271	9	1	123	472					
平成28年	19	11	37	272	13	2	123	477					
平成27年	16	10	24	193	8	0	88	339					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所	事業所	検査所	検査所	その他	その他				
令和2年	(1)	(1)	(1)	(10)	(0)	(0)	(14)	(27)					
平成31年	(0) 37	(1) 22	(4) 26	(22) 274	(0) 2	(0) 0	(17) 170	(44) 531					
平成30年	39	32	41	328	17	1	145	603					
平成29年	22	12	34	271	9	1	120	469					
平成28年	19	11	37	272	11	2	122	474					
平成27年	16	10	24	193	8	0	88	339					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所	事業所	検査所	検査所	その他	その他				
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				(0)	
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 5	(0) 6					
平成30年	0	0	0	0	7	0	4	11					
平成29年	0	0	0	0	0	0	3	3					
平成28年	0	0	0	0	2	0	1	3					
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年1月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(0)	(2)	(0)	(2)	(1)	(0)	(0)	(2)	(2)	(1)	(6)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(18)	(0)	(18)	(27)																								
平成31年	(2)	19	(3)	24	(4)	29	(9)	72	(5)	129	(1)	10	(2)	24	(5)	36	(1)	35	(0)	1	(14)	235	(0)	3	(1)	4	(0)	2	(1)	9	(5)	36	(0)	4	(5)	40	(0)	4	(0)	2	(15)	170	(0)	5	(15)	181	(44)	537
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0		10		41		3		44		17		1		136		0		154		614
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		94		2		99		472
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		8		0		89		1		98		477
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年1月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(0)	(2)	(0)	(2)	(1)	(0)	(0)	(2)	(2)	(1)	(6)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(18)	(0)	(18)	(27)																								
平成31年	(2)	19	(3)	24	(4)	29	(9)	72	(5)	129	(1)	10	(2)	24	(5)	36	(1)	35	(0)	1	(14)	235	(0)	3	(1)	4	(0)	2	(1)	9	(5)	36	(0)	4	(5)	40	(0)	3	(0)	2	(15)	170	(0)	0	(15)	175	(44)	531
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0		10		41		3		44		11		1		131		0		143		603
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		93		0		96		469
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		7		0		88		0		95		474
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年1月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和2年	(0)	(0)	(2)	(2)
平成31年	(1) 13	(0) 1	(1) 13	(2) 27
平成30年	8	4	10	22
平成29年	7	1	11	19
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和2年	(0)	(0)	(2)	(2)
平成31年	(1) 13	(0) 1	(1) 11	(2) 25
平成30年	8	2	10	20
平成29年	6	1	11	18
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 2
平成30年	0	2	0	2
平成29年	1	0	0	1
平成28年	0	0	0	0
平成27年	0	0	0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)												
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	4	(0)	1	(1)	5	(0)	0	(0)	6	(1)	9	(0)	1	(1)	16	(2)	27
平成30年	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22											
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19												
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23												
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)												
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	4	(0)	1	(1)	5	(0)	0	(0)	6	(1)	8	(0)	0	(1)	14	(2)	25
平成30年	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20											
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18												
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23												
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計			
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	2	(0)	2
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2		
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1		
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(2)
平成31年	(0) 16	(1) 32	(0) 0	(0) 4	(0) 0	(1) 14	(2) 66
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)
平成31年	(0) 8	(0) 21	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(0) 9	(0) 40
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
平成31年	(0) 8	(1) 11	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(1) 5	(2) 26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和2年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(2)												
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	2	(0)	3	(0)	3	(0)	9	(0)	0	(0)	1	(0)	7	(0)	2	(0)	9	(0)	5	(0)	4	(2)	29	(0)	9	(2)	47	(2)	66
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191												
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321												
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445												
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計												
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計													
令和2年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)												
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	2	(0)	3	(0)	3	(0)	9	(0)	0	(0)	1	(0)	7	(0)	2	(0)	9	(0)	0	(0)	4	(0)	17	(0)	0	(0)	21	(0)	40
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74												
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73												
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80												
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計									
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)								
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(0)	0	(2)	12	(0)	9	(2)	26	(2)	26	(2)	26
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117								
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248								
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365								
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(1) 26	(1) 27
平成30年	0	3	0	48	51
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16
平成27年	0	0	0	24	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(1) 13	(1) 14
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13
平成27年	0	0	0	20	20

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年		(0)		(1)	(1)
平成31年		(0) 0		(0) 13	(0) 13
平成30年		0		31	31
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3
平成27年		0		4	4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(0) 6	(0) 0	(0) 6	(0)	(0)	(0)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(0) 21	(0) 1	(0) 9	(1)	(0)	(0)
噴出漏洩	424	2	44	547	1	35	551	1	34	665	0	44	(41) 526	(0) 1	(14) 31	(26)	(0)	(1)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(5) 37	(0) 0	(0) 2	(3)	(0)	(0)
そ の 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	177	0	12	(3) 67	(0) 0	(0) 7	(3)	(0)	(0)
合 計	767	2	68	961	4	51	833	1	46	878	0	66	(49) 657	(0) 2	(14) 55	(33)	(0)	(1)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年1月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(0) 6	(0) 0	(0) 6	(0)	(0)	(0)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(0) 21	(0) 1	(0) 9	(1)	(0)	(0)
噴出漏洩	424	2	44	547	1	35	551	1	34	665	0	44	(41) 526	(0) 1	(14) 31	(26)	(0)	(1)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(5) 37	(0) 0	(0) 2	(3)	(0)	(0)
そ の 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(1) 20	(0) 0	(0) 7	(1)	(0)	(0)
合 計	466	2	68	590	4	51	577	1	46	717	0	66	(47) 610	(0) 2	(14) 55	(31)	(0)	(1)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年1月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	301	0	0	371	0	0	256	0	0	161	0	0	(2) 47	(0) 0	(0) 0	(2)	(0)	(0)
合 計	301	0	0	371	0	0	256	0	0	161	0	0	(2) 47	(0) 0	(0) 0	(2)	(0)	(0)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和2年1月末現在）

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者										
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(0) 6	(0) 0	(0) 6	(0)	(0)	(0)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(0) 21	(0) 1	(0) 9	(1)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	245	0	2	278	0	4	347	0	13	(24) 324	(0) 0	(12) 14	(12)	(0)	(0)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(11) 122	(0) 0	(1) 5	(5)	(0)	(0)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(6) 80	(0) 1	(1) 12	(9)	(0)	(1)
計	424	2	44	547	1	35	551	1	34	665	0	44	(41) 526	(0) 1	(14) 31	(26)	(0)	(1)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(5) 37	(0) 0	(0) 2	(3)	(0)	(0)	
その他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	177	0	12	(3) 67	(0) 0	(0) 7	(3)	(0)	(0)	
合 計	767	2	68	961	4	51	833	1	46	878	0	66	(49) 657	(0) 2	(14) 55	(33)	(0)	(1)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年1月末現在）

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者										
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(0) 6	(0) 0	(0) 6	(0)	(0)	(0)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(0) 21	(0) 1	(0) 9	(1)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	245	0	2	278	0	4	347	0	13	(24) 324	(0) 0	(12) 14	(12)	(0)	(0)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(11) 122	(0) 0	(1) 5	(5)	(0)	(0)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(6) 80	(0) 1	(1) 12	(9)	(0)	(1)
計	424	2	44	547	1	35	551	1	34	665	0	44	(41) 526	(0) 1	(14) 31	(26)	(0)	(1)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(5) 37	(0) 0	(0) 2	(3)	(0)	(0)	
その他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(1) 20	(0) 0	(0) 7	(1)	(0)	(0)	
合 計	466	2	68	590	4	51	577	1	46	717	0	66	(47) 610	(0) 2	(14) 55	(31)	(0)	(1)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和2年1月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和2年	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)
平成31年	(3) 38	(0) 2	(1) 11	(13) 44	(14) 57
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和2年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(1)		(32)		(33)
平成31年	(0)	0	(5)	24	(44)	633	(49) 657
平成30年		0		23		855	878
平成29年		0		19		814	833
平成28年		0		22		939	961
平成27年		0		44		723	767

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和2年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(1)		(30)		(31)
平成31年	(0)	0	(5)	24	(42)	586	(47) 610
平成30年		0		23		694	717
平成29年		0		19		558	577
平成28年		0		22		568	590
平成27年		0		44		422	466

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和2年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(0)		(2)		(2)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(2)	47	(2) 47
平成30年		0		0		161	161
平成29年		0		0		256	256
平成28年		0		0		371	371
平成27年		0		0		301	301

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和2年1月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合計
		B1級	B2級	C級	C1級	C2級	
令和2年	(0)	(0)	(1)		(7)	(25)	(33)
平成31年	(0) 0	(1) 3	(4) 21		(12) 111	(32) 522	(49) 657
平成30年	0	2	21		118	737	878
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	830	961
平成27年	0	5	39	723			767

※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故）。

※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。
C級事故=C1級事故+C2級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和2年1月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合計
		B1級	B2級	C級	C1級	C2級	
令和2年	(0)	(0)	(1)		(7)	(23)	(31)
平成31年	(0) 0	(1) 3	(4) 21		(12) 111	(30) 475	(47) 610
平成30年	0	2	21		118	576	717
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	459	590
平成27年	0	5	39	422			466

※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故）。

※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。
C級事故=C1級事故+C2級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。